

VII 温泉課

1 許認可及び届出事務

温泉法に基づく掘削、増掘及び動力装置についての申請審査事務や、温泉採取、ガス濃度確認及び温泉利用についての許認可事務並びに各種届出事務を行いました。

2 調査事業

温泉保護対策調査及び温泉実態調査として、源泉の温度・揚湯量等の調査、温泉水位調査及び温泉利用施設の監視指導を行いました。また、硫化水素含有泉の調査及び監視指導を行い、硫化水素による健康被害防止に努めました。

3 温泉の保護及び適正利用の意識啓発

限りある貴重な温泉資源の保護の必要性及び適正利用の推進について、意識啓発を図りました。

第3章 業務概況

1 許認可及び届出事務

温泉の保護及び適正な利用を図るため、温泉法や神奈川県温泉保護対策要綱に基づき掘削、増掘及び動力装置についての申請審査事務や、温泉採取、ガス濃度確認及び温泉利用についての許認可事務並びに各種届出事務を行いました。

温泉法に基づく許可申請及び届出の事務処理件数

	市町別	令和元年度		令和2年度	
		受付件数	許可件数	受付件数	許可件数
掘削許可申請	箱根町	3	2	3	3
	湯河原町				
	小田原市				
	真鶴町				
増掘許可申請	箱根町				
	湯河原町				
	小田原市				
	真鶴町				
動力装置許可申請	箱根町				
	湯河原町				
	小田原市				
	真鶴町				
採取許可申請	箱根町				
	湯河原町				
	小田原市				
	真鶴町				
採取施設変更許可申請	箱根町				
	湯河原町				
	小田原市				
	真鶴町				
ガス濃度確認申請	箱根町	4	4		
	湯河原町	1	1	2	2
	小田原市				
	真鶴町				
利用許可申請	箱根町	34	35	21	21
	湯河原町	16	16	5	5
	小田原市	1	1	2	2
	真鶴町				
利用承継承認申請	箱根町			1	1
	湯河原町	1	1		
	小田原市				
	真鶴町				
市町別合計	箱根町	41	41	25	25
	湯河原町	18	18	7	7
	小田原市	1	1	2	2
	真鶴町				
申請・許可件数 合計		60	60	34	34
各種届出	箱根町	273		310	
	湯河原町	185		53	
	小田原市	10		4	
	真鶴町	1		0	
届出件数 合計		469		367	

2 調査事業

(1) 源泉の温度・揚湯量等の調査

温泉保護対策調査及び温泉実態調査として、温泉行政の適正な施策展開のための基礎資料となる温度・揚湯量等の調査を行いました。調査に併せて温泉の許可事項の遵守状況について監視指導を実施しました。

		令和元年度			令和2年度		
		既存源泉数	揚湯確認源泉数	揚湯量(L/分)	既存源泉数	揚湯確認源泉数	揚湯量(L/分)
総数		642	210	※ ¹ 13,054	644	277	19,083
箱根町	湯本・塔之沢	109	81	5,197	109	調査対象外地区	
	その他の地区※ ²	369	124	7,459	371	190	13,751
湯河原町		157	調査対象外地区		157	87	5,332
小田原市		7	5	397	7	調査対象外地区	

※1 各地区の揚湯量は小数第1位を四捨五入した値を記載しているため合計と異なる。

※2 大平台、宮ノ下、底倉、堂ヶ島、小涌谷、木賀、宮城野、強羅、二ノ平、仙石原、湖尻、大涌谷、姥子、芦ノ湖、湯ノ花沢、芦之湯、蛸川

(2) 温泉状況の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
既存源泉数	642	642	642	642	644
揚湯量※ (L/分)	25,980	26,533	26,824	19,206	24,677
平均温度(℃)	59.82	60.60	60.69	60.80	65.86

※揚湯量は、管内を三地区に分け、年度中に二地区ずつ調査するため、各地区直近の結果を算入した全地区の合計で表記する

(3) 温泉水位調査

温泉資源の長期的動向を把握することを目的とした温泉保護対策調査の一環として、湯河原町の6源泉及び箱根町の6源泉について水位調査を実施しました。

図1 令和2年度水位調査結果 [湯河原町内]

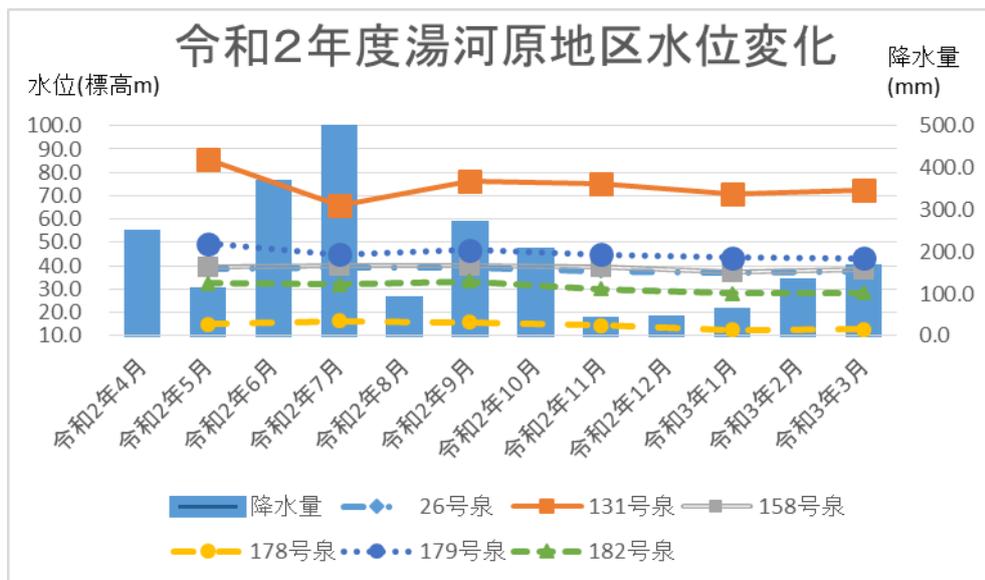
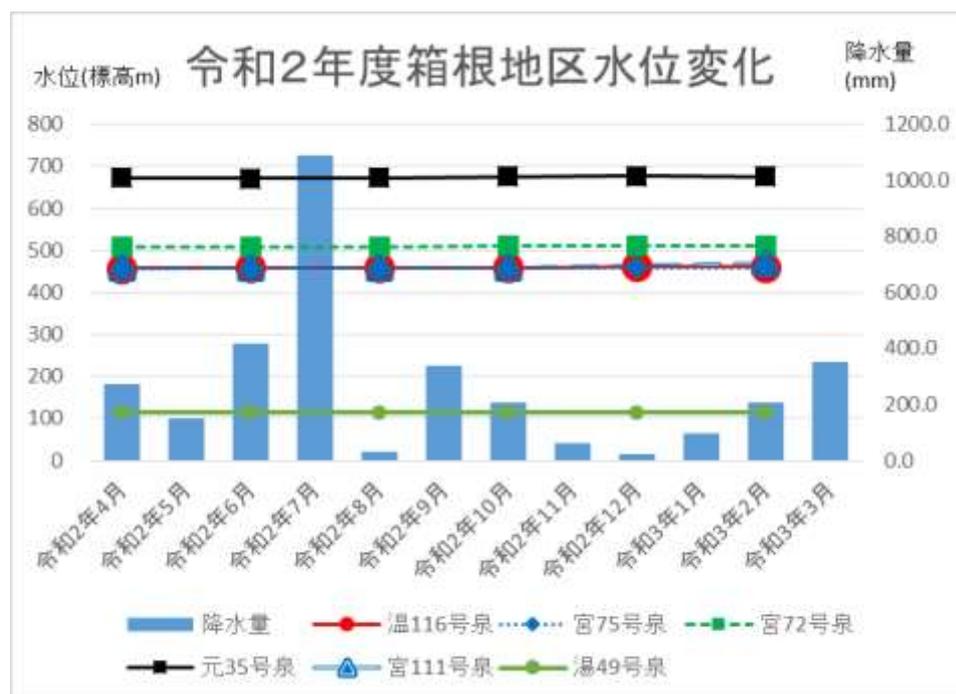


図2 令和2年度水位調査結果〔箱根町内〕



(4) 温泉採取許可施設の監視指導

温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害を防止するため、温泉採取許可施設の管理状況等について、監視指導を実施しました。

	令和元年度			令和2年度		
	採取許可施設数	監視施設数	※濃度確認源泉数	採取許可施設数	監視施設数	※濃度確認源泉数
総数	2	2	394	2	2	395
箱根町	0	0	296	0	0	295
湯河原町	1	1	94	1	1	96
小田原市	1	1	4	1	1	4

※可燃性天然ガス対策が必要ないと確認した源泉数

(5) 温泉利用施設の監視指導

温泉の適正利用を推進するため温泉利用施設の管理状況及び「温泉成分等揭示証」の適正な揭示について、監視指導を実施しました。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症予防により書面調査で実施しました。

	令和元年度		令和2年度	
	許可施設数	監視施設数	許可施設数	監視施設数
総数	710	188	710	241
箱根町	下地区※1	203	13	222
	上地区※2	356	23	12
湯河原町	140	150	142	5
小田原市	8	1	10	2
真鶴町	3	1	3	0

※1湯本、塔之沢、大平台、宮ノ下、底倉、堂ヶ島、小涌谷、木賀、宮城野、二ノ平

※2強羅、仙石原、湖尻、姥子、芦ノ湖、湯ノ花沢、芦之湯、蛸川

第3章 業務概況

(6) 硫化水素含有泉の調査・監視指導

硫化水素含有泉を利用する温泉利用施設の管理者及び温泉供給事業者に対し、平成29年9月1日環境省告示「公共の浴用に供する場合の温泉利用施設の設備構造等に関する基準（改正）」に基づく施設管理の徹底を指導し、硫化水素含有泉による事故防止を図りました。

	令和元年度		令和2年度	
	調査浴室件数	基準値※超過浴室	調査浴室件数	基準値※超過浴室
硫化水素含有泉 利用施設	20	0	33	0

※基準値 浴槽湯面から上方10cmの位置の硫化水素濃度 20ppmを超えない
浴室床面から上方70cmの位置の硫化水素濃度 10ppmを超えない

3 温泉の保護及び適正利用の意識啓発

限りある温泉資源の保護の必要性及び適正利用の推進のため、関係者に対し温泉保護対策調査時等に意識啓発を図りました。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため関係団体の主催する研修会は開催されませんでした。

	令和元年度		令和2年度	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
温泉関係者	2	32	0	0
一般県民	0	0	0	0